

北海道には、世界遺産の関連資産となった森町の「鷲ノ木遺跡」(P2)のほかにも、様々なストーンサークルがあります。なにかしら儀式をしたくなるような不思議な場所のいくつかを訪ねてみました。

北海道のストーンサークル

北海道のストーンサークルは、小樽市から余市町にかけて日本海側で特に多く見つかっています



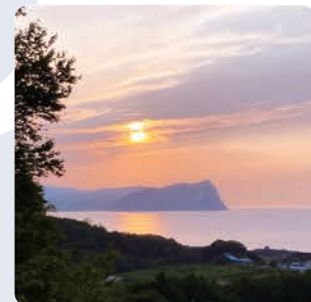
ストーンサークルに行くときの心得3か条

- その1 山道を歩くこともあるので、歩きやすい靴、肌を出さない服装、虫よけ、熊よけベル等の装備は万全に。
- その2 配石は絶対に動かさないで！
- その3 ストーンサークルは私有地のことも多いので、事前にHP等で確かめて。
(※ここに掲載の遺跡①～⑥は見学可)

1 西崎山環状列石 (余市町)

にしざきやまかんじょうれっせき
夏至には特別な眺めが！

日本海をのぞむ丘陵にある南北17m、東西11mの楕円形のストーンサークル。夏至の頃の晴れた日には、2度沈む夕日と、燃える石が見られます。



あの世の入り口
西崎山ストーンサークルから見えるシリバ岬には、のちにアイヌ語で「あの世の入り口」という意味の「アフルパロ」という場所があります。ストーンサークルの石材をそこから運んできたのものにか関係があるのかもしれない。

2 忍路環状列石 (小樽市)

おしよろかんじょうれっせき
国内で最も早く紹介された！

フルーツ街道脇にある南北33m、東西22mの楕円形のストーンサークル。明治中期に学会発表され広く知られており、立石は約9km離れたシリバ岬から運ばれたもの。



※写真提供：小樽市教育委員会

3 曾我北栄環状列石 (ニセコ町)

そがほくえいかんじょうれっせき
羊蹄山を望む絶景遺跡



ニセコパノラマライン脇の畑の中にある小高い一角。真東に羊蹄山の頂上、北にニセコ連峰を望む。4つのストーンサークルからなり、ヒスイの白玉などが出土。

5 神居古潭環状列石 (旭川市)

かむいこたんかんじょうれっせき
日本一引きづらいストーンサークル



神居古潭のつり橋付近から15分歩いてやっと入口！さらに25分程登ります。かつては草木に覆われ、発見できずに引き返す人続出でしたが、最近草刈りをして全貌が見えるように。訪れるには相当の覚悟が必要。

4 音江環状列石 (深川市)

おとえかんじょうれっせき
北斗七星をかたどった？！



直径2～5mサイズの小規模なストーンサークルが13個。調査当時、北斗七星のように並んでいると話題に。パワースポットとしても密かに人気です。

※写真提供：深川市

6 朱円周堤墓群 (斜里町)

しゅえんしゅうていぼくぐん
知床にもあった！



正式には「周堤墓」。その内側に石の配列があり、「朱円ストーンサークル」とも呼ばれています。太陽が夏至には羅臼岳から昇り、冬至には藻琴山へ沈む奇跡のロケーション。

※写真提供：斜里町立知床博物館

よいち水産博物館

博物館前には、八幡山ストーンサークルの1基が移設復元。博物館キャラクターの「土器じい」が案内してくれます。

所在地：余市町入舟町 21
TEL：0135-22-6187
開館時間：9：00～16：30
休館日：月(祝祭翌日)、冬期間(12月中旬～4月中旬)

土器じい

1

小樽総合博物館<運河館>

「旧小樽倉庫」を活用した博物館。忍路環状列石のジオラマがある。隣接した忍路土場遺跡から出土の土器や発火具、漆製品は貴重。

所在地：小樽市色内 2 丁目 1 番 20 号
TEL：0135-22-6187
開館時間：9：30～17：00
休館日：年末年始(12/29-1/3)

※写真提供：小樽市総合博物館

2

深川市郷土資料館

所在地：深川市西町 3 番 15 号
深川市生きがい文化センター内
TEL：0164-22-3555
開館時間：9：00～17：00

4

旭川市博物館

所在地：旭川市神楽 3 条 7 丁目
(大雪クリスタルホール内)
TEL：0166-69-2004
開館時間：8：45～17：15

5

斜里町立知床博物館

所在地：北海道斜里町本町 49-2
TEL：0152-23-1256
開館時間：9：00～17：00

6